

直近の家庭用牛乳乳製品の販売状況の推移を毎週発信してまいります。

お知らせ:次回発信日は1月25日週報(予定)

発行:一般社団法人Jミルク生産流通グループ

「～牛乳類・はっ酵乳・バターの販売動向は依然低調～需要安定確保のため継続的に需要喚起を～」

- ・1/8週の牛乳類の販売個数は、年末年始の連休が明けたことによる購買機会の増加等から、前週(1/1週)よりも全ての品目で増加した。前年比では、牛乳類で96%前後とこれまでの傾向に変化は見られない。加工乳についても再び前年を上回る結果となった。
- ・はっ酵乳の販売個数についても、牛乳類と同様に全品目で増加し、前年との減少率は縮小した。品目によって動向に差があり、大容量タイプは前年との減少率は小さいが、ドリンクタイプは販売単価が徐々に上昇している影響もあって、前年を大きく下回る低調な結果となった。
- ・家庭用バターの販売個数は、前週よりも増加したが、前年よりも1割以上も下回る水準となった。12月以降の価格改定が徐々に進んでおり、需要を押し下げたと考えられる。
- ・12月のインバウンドはコロナ禍前(2019年12月)と比較して108%とコロナ禍後で単月過去最多となるとともに、12月として過去最高を記録した。中国訪日客は依然としてコロナ禍前と比べて3割程度の回復だが、訪日客全体の伸長により今後も業務用需要の拡大に期待がかかる。
- ・年末年始の一時的な需給緩和に対しては、酪農乳業界全体で事前に需給調整に向けた体制を準備したほか、需要の維持・拡大のための継続的な取り組みを実施してきたことで乗り越えられた面も大きい。物価高による家計負担の増高に加え、牛乳乳製品の価格改定が重なり、牛乳類、はっ酵乳等の家庭用を中心に消費低迷が続くなか、今後再び緩和状況が想定される年度末に向けて、引き続き積極的な需要喚起や理解醸成活動に取り組むことで、底堅い需要を確保することが重要となる。

「参考」消費拡大運動 JミルクHPリンク先

- 「土日ミルク」 <https://www.j-milk.jp/news/satsunmilk.html>
- 「20,040のチカラ」 <https://www.j-milk.jp/news/Power20040.html>
- 「牛乳でスマイルプロジェクト」 <https://www.j-milk.jp/news/h4og64000009qbz.html>

「延長決定」

「土日ミルク」啓発ツールの無償提供:2024年3月19日(火)締切

【牛乳類の販売速報(推定値):インテージSRI+】

(1)直近動向(表①参照)

・直近(1/8)の販売個数(前年同期比)は、牛乳:同96.8%、成分調整牛乳:同82.2%、加工乳:同102.8%、乳飲料:同97.7%。

牛乳類トータルでは同96.0%

※参考:2019年度比(コロナ禍以前)の牛乳販売個数は92.1%。

・販売単価は、牛乳:226.3円、成分調整牛乳:209.4円、加工乳:219.0円、乳飲料:173.9円。

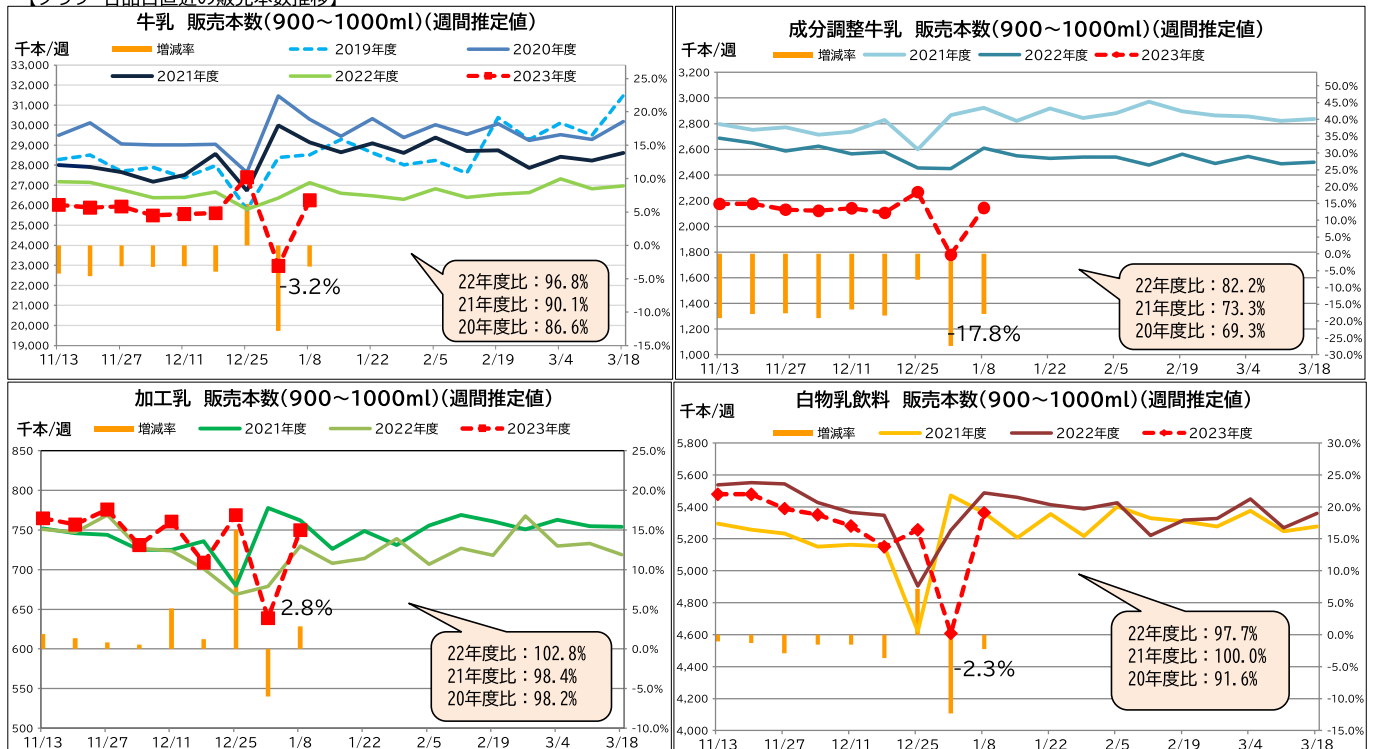
※出典: ㈱インテージSRI+週データ。販売本数、販売単価(税抜)については推定値。データ転用はご遠慮下さい。

【表① 直近の牛乳類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

(単位:千個、円)

品目	区分	11.20-	11.27-	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-	24.1.8- 22.10.24 価格差	24.1.8- 23.3.20 価格差	24.1.8- 23.7.24 価格差
		販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比	販売単価	販売個数	販売個数前年比
トータル	販売個数	34,300	34,241	33,693	33,751	33,569	35,700	30,002	34,510			
	販売個数前年比	95.0	96.0	95.8	96.3	95.1	105.5	86.3	96.0	33.8	18.9	16.5
	販売単価	216.5	216.2	216.3	216.5	217.1	218.1	217.8	217.0			
牛乳	販売個数	25,888	25,945	25,491	25,569	25,603	27,408	22,976	26,253			
	販売個数前年比	95.4	96.9	96.6	96.9	96.0	106.2	87.2	96.8	36.0	19.7	18.5
	販売単価	226.3	225.8	225.9	225.9	226.3	227.0	227.3	226.3			
成分調整牛乳	販売個数	2,176	2,130	2,121	2,140	2,106	2,267	1,779	2,143			
	販売個数前年比	82.1	82.3	80.9	83.4	81.7	92.3	72.6	82.2	35.7	20.8	16.2
	販売単価	208.7	208.8	208.7	208.9	209.0	209.5	208.9	209.4			
加工乳	販売個数	757	776	731	761	709	769	639	750			
	販売個数前年比	101.3	100.9	100.5	105.2	101.2	114.9	94.0	102.8	28.1	17.8	7.2
	販売単価	216.7	215.3	218.6	215.5	220.2	221.7	219.3	219.0			
乳飲料	販売個数	5,479	5,390	5,350	5,281	5,151	5,257	4,608	5,364			
	販売個数前年比	98.7	97.2	98.6	98.4	96.3	107.2	87.7	97.7	24.2	14.4	9.7
	販売単価	173.2	173.5	173.6	174.2	174.4	175.2	173.5	173.9			

【グラフ 各品目直近の販売本数推移】



【ヨーグルト類の販売速報(推定値):(一社)Jミルク調べ】

(1)直近の動向(表②参照)

直近(1/18週)の販売個数は、ドリンクタイプ(90~250ml):前年同期比90%未満、個食タイプ(70~130ml):同90%以上、大容量タイプ(350~500ml):同90%以上。

(2)販売個数について、前週(1/1週)と比較して、全ての品目で増加したものの、前年を下回る推移が続いている。大容量タイプの減少率は比較的小さいが、ドリンクタイプは1割以上の減少率となっており、減少幅が大きい。はっ酵乳全体としても引き続き前年を下回っている。

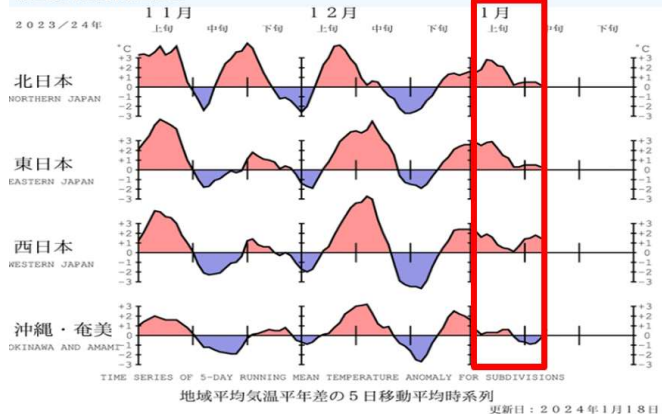
【表② 直近のヨーグルト類の販売動向】 ※量販店・コンビニ等、小売店の販売実績

品目	11.20-	11.27-	12.4-	12.11-	12.18-	12.25-	1.1-	1.8-
ドリンクタイプ	👉	👉	👉	👉	👇	👉	👇	👇
個食タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👇	👉
大容量タイプ	👉	👉	👉	👉	👉	👉	👇	👉

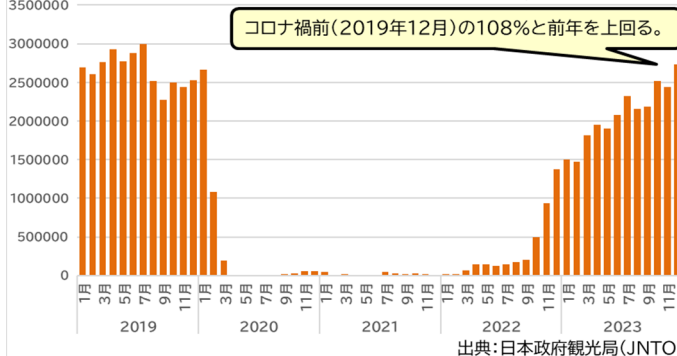
- 👇 : 前年比90%未満
- 👉 : 前年比105%以上110%未満
- 👈 : 前年比90%以上100%未満
- 👆 : 前年比110%以上120%未満
- 👏 : 前年比100%以上105%未満
- 👑 : 前年比120%以上

※なお、下地の色が濃いほうが、上記範囲内で前年との増減差が大きいことを表す。

※1/8週の気温経過 出典:気象庁
前3か月間の気温経過



訪日外客数(インバウンド)月別推移(人)



※「2023年度生乳需要基盤確保事業 独立行政法人農畜産業振興機構 後援」